

# いわき民報

発行所 民報社  
社址 石城郡下野町三丁目  
電話 一八三三  
郵政 第五十番  
定価 毎月一元二角

## 富ヶ浦病院

院長 醫學博士 安田善一  
小名濱町申井(電話三三三番)  
自宅小名濱町(電話二四二番)

## 煙草作も増反實施

麥、煙草、野菜の三毛作勸奨

煙草種植を奨励して増反実施と今年度は専ら出所管内の十八ヶ町村で十一町歩を増反させ計百三十一町歩を耕作させることに決定したが現在のところ肥料と刈に残した煙草の莖が同様に肥料の効力を有するので作柄が上等、併せて虫害が非常に少ないと云ふ事實が判つたので今後はこの野菜作に力を入れ三毛作を大いに奨励することにしよう

販賣してゐるとの非難の聲あるがこれはインフレ防止の一策として煙草小賣組合が販賣を引受たもので強制的なものではなく各家庭の協力をお願いしてゐるに過ぎない

## 石城の供米も一息

### 完遂は平と湯本・田人が最不良

注目的になつてゐる石城郡下野町供米状況は地方事務所、農業の二ヶ所所だけ、一時完遂を傳へるの異常な努力で漸く八十八パーセントを突破するに至つたが最悪は湯本、田人が九、八%で後の二十パーセントを如何に供して鹿島川部の二ヶ村は今一息出させるか各町村とも目下懸命の状態にある、一方田人村は極度の努力を拂つてゐる、食糧検査を以て不振で僅か四十二%と云ふ所石城支所で一日現在總めた各町村の供米数字は別表の如く

## 簡易二百戸を建設

### 今夏中には完工市民に提供

平市の簡易住宅二百戸の建設問題はその後執行委員を擧げ地主と交渉を開始したが、この結果に依つては即刻住宅營團の手で新住宅が設置されるので、各方面から大きな期待を持つて成行を注目されてゐる

この二百戸住宅設置問題は既報の如く住宅營團が戦災都市平市のため特に建築資材を提呈してやるから敷地を用意するやうにと申入れて来たので平市では市内城山を始め十一ヶ所の空間地を指定、地主側の諒解運動に移つたわけであるが、地問題解決した地域から建築を始めることになつてゐる

この住宅は今夏中には完成させる方針であり出来上つた住宅は殆んど荒地を選んでゐるため坪二、三十錢に地主側と交渉出来れば家賃五十圓乃至六十圓程度で市民に提供出来る

## 個人建設も頗る順調

七坪建は全部完成  
平市の戦災復興個人建設の簡易住宅の進行状態は現在までに新築を申込んだもの五十八戸、中七坪建が四十九戸、七坪建住宅が九戸、十五坪の方は八戸、供してやるから敷地を用意するやうにと申入れて来たので平市では市内城山を始め十一ヶ所の空間地を指定、地主側の諒解運動に移つたわけであるが、地問題解決した地域から建築を始めることになつてゐる

## 配給課を新設

### 平市役所の機構改革成る

平市では昨今の社會情勢に鑑み配給事務の迅速適正を期し、以て市民生活の安定確立を計ると共に社會施設の徹底強化を目指し、廳内機構の改革を實施、指し、廳内機構の一部として配給課を新設し、新に配給課を新設すると共に、厚生課を廢して普通課と改稱せしめ、水道課主任に鈴木憲吾書記、都市計課主任に山崎俊男技手を任命した

七坪が千五百圓の豫約金を徴収することになった

## 關場氏

### 勸業課長に

配給課長は山岸氏  
命都市計課復興課長は勸業課長に依り初代課長に任命、庶務課主任には勸業課主任に依り初代課長に任命、庶務課主任には勸業課主任に依り初代課長に任命

## 主任制確立

戸籍に丹野書記  
機械改革に伴ふ市の課長級異動を機に、新に各課主任主任制度

## 平税務署にも職員組合誕生

平税務署では一日五十一名の職員を以て「平税務署職員組合」を結成した、役員は組合長小貫數馬(直税課長)、副組合長鈴木東吉(間税課長)と決定

## 協力要望のみ

寶籤販賣の辯  
巷間煙草配給店で寶籤を抱合せ

## 平鐵俱

平鐵俱樂部の發會式を、平鐵俱樂部の發會式を、平鐵俱樂部の發會式を

## 平の清潔は

八、九兩日に執行

## 望待の入口

新煙草「コナ」が入荷した、平市の入口

## 郡下供米成績

町市	割當量	供米量	供出率
町市	二七〇	二七〇	一〇〇
川前	三三〇	三三〇	一〇〇
大倉	二八〇	二八〇	一〇〇
大浦	二六〇	二六〇	一〇〇
大野	二四〇	二四〇	一〇〇
大田	二二〇	二二〇	一〇〇
大谷	二〇〇	二〇〇	一〇〇
大井	一八〇	一八〇	一〇〇
大久	一六〇	一六〇	一〇〇
大島	一四〇	一四〇	一〇〇
大崎	一二〇	一二〇	一〇〇
大崎	一〇〇	一〇〇	一〇〇
大崎	八〇	八〇	一〇〇
大崎	六〇	六〇	一〇〇
大崎	四〇	四〇	一〇〇
大崎	二〇	二〇	一〇〇

## 言寸きわ

## 驛前に連絡所開設

引揚者警城聯盟の活動活潑化

酒と麥酒の配給

海外引揚者警城聯盟の活動活潑化

酒と麥酒の配給

海外引揚者警城聯盟の活動活潑化

酒と麥酒の配給

# 外地の地方人の消息

## 海外引揚者 連絡所窓口に見る

懐しの故郷を夢見て歸つて来る外地引揚者達ほどの位あるだろうか。海外引揚者警備隊が毎日市役所社会課内に連絡所を設けて可哀な人達の相談に應じてゐるが、こゝで調査してゐるが、調査した数字では平市並に石城郡關係だけで、満洲十二世帯(三十五人)華北五十六世帯(百七十一人)華中二十七世帯(九十一人)華南四世帯(十一人)朝鮮三十五世帯(百三十四人)臺灣二十二世帯(七十三人)蒙疆六世帯(二十六人)樺太二世帯(八人)南洋諸島七世帯(七人)の計百七十一世帯(五百五十六人)に上つてゐる、以下はその引揚者達の相談に應じてゐる市役所内閣相談所の窓口から見た外地の模様であり地方人の消息でもある。

## 華南は極めて順調

### 海岸線は良いが奥地は悪い

中国からの引揚者は一番多い、も疎開先から難なく歸つてゐる。華北が第一位で華中、華南の順になつてゐる、華北の治安は全般的に良かった、食糧事情は一番悪いことが露されてゐる、特に濟安からの引揚者談に依れば一日四、五里平均歩せられ途中冷んと丸裸の状態となつた、この方面から歸つた者は平市關係だけでも四十名近くもあつたが北京、天津等の都會は割合順調だつたと云はれてゐる、次は華中方面は未だ上海附近にある者も仲々歸れない状態にあるため九江、漢口方面の引揚は見送りがつてゐない、來月頃から上海へ集結を開始するのではないかと見られてゐるが、この方面の縣人は約四百名位とモラタされてゐるが石城關係は不明である、一方華南は非常に順調だつたため方關係は殆んど引揚げが済んだ模様である。

## 慘な北鮮

### 自然に荒む同胞 温い援護が急務

朝鮮は北緯三十八度を境に南北では相當の隔りがある、ソ聯政下にある北鮮は滿洲同様全く不通のため色々と感測を下してゐるが、滿洲方面から避難して來た婦女子達が夏物で冬を越すに難い状態を想像するとき、地方のこれ等可哀な人達の受入態勢が一刻も早く整備しなければならぬことを痛切に感ぜしめられる、北鮮からの脱出者は同聯盟に報告した分だけで八名あるが何れも言語に絶する苦しみを経てゐる、そして氣持が非常に荒んでゐるので温い愛の手を差延べてやるのが一番必要である。

## 蒙疆も不明

### 樺太も略同様

蒙疆と樺太は共に地方人の消息が余りなく特に蒙疆は全然不明早く引揚げた人達を除いてはその後一人もない様だ、樺太からの引揚者は若干荷物の携帯が許されてゐるらしい。

## 南洋諸島

南洋諸島方面では現在まだシマツラ、トラツク島から引揚けてゐるだけ、スマトラから歸つて來た者の情報では一般民は未だ一日數が掛るだらうとのことである。

## 消息不明

先づ謎の滿洲は平市四野町十九大野友春さんが吉林から脱出北、特權階級を除いては一般に歸つて來た外は今の處任民もよくして呉れたし荷物も直接歸つた人はない様だ、何れ割合持つて來られた様である。

## 臺灣は良好

臺灣は朝鮮に續いて引揚者が多まゝ据置くが、浮遊や演劇の際には新値上げ料金をゆくことになつた。

## 開放 遠足と食糧

新緑滴る初夏の季節を迎へ、これから各中初學校の野外遠足が盛んに行はれること、思ふ。青少年の身心鍛錬といふ点から誠に結構な行事であるが、父兄の立場から學校當局者へ是非實行して戴きたいことは、現下の階下三、一〇小人階上二、二五階下一、五〇同均一興業大人三、七五小人一、八七、同均一興業大人一、〇〇小人一、二五小人一、〇〇小人三、七五。

## 五月の手紙

千輝 克己

## 各炭礦とも 窒息状態

坑内整理作業と宿舎解決が先決との宣傳がすつかり利いて、最近炭礦志願者がめつきり増加し、これがため常警各炭礦は昨今完全に窒息状態に陥り、古河の如き正式に先づ採用中止を申込んで來た、石炭の増産は今日なほ強く要求されてゐるに拘らず、このに至つたのは坑内が戦時中増産切、坑道等の状態をせねば手につかぬ上、折角の労働者の收容宿舎の備からとある然も獨身者で労働資格の備つてゐる者は今日といふ採用する方針にあるといふ。

## 清掃班

市内の電柱等のボスター制に、市内の三國民學校では僕たちの荷を綺麗にしませう、と三日五年生以上のヨイコたちが運動で汚れた電柱や角にせつせと可愛くお掃除を續けた。

食糧事情に照し、食食用の辨當めて子供達の意に添へたひのはることも成らず、無理な散財を以て食物の携行を絶対禁止するやう生徒や児童に嚴達するところである。生徒や児童にして見ると、何新園生活の苦しい仲間から「やれなら、生徒も児童も簡単に歸行せんことも精一ぱいだ。その上絶対成らぬ」と禁令を出した。だん口に出来ないおいしい物を」とねだられては一家の生活を維持したいことは無理からぬ破壊することになる。誰々さんが何時も玉子を持つた意味で唯一の楽しみでもあつた。父兄の立場からしても努ると親の立場として絶対拒否す。

## 五月の手紙

千輝 克己

なつかしい兄！  
ゲートの住んだ世界は擔當に深いが、深さよりむしろ廣さに驚かされます、彼は席の世界を隔り、ままで微細に透視したやうです。彼の情熱は非常に強いが、容易に沸騰したり爆発したりするところが、強い強いで持続しました。彼の性格が衝突や反抗よりも和協や調子を常に求めてゐたこと、これは明白であります。偉大なる調和！これが彼の天才の根源でありました。だから普通の意味で、ゲートの作品から痛烈な煩悶を求めたり、微妙な哲理を求めたり、深刻な人生解剖を求めたりするのは求める者が無理かも知れません。彼の戀愛も時代の距りを考へずみれば、外観だけは案外世間並のものとなつてしまひます。

例へばゲートは身分の高いユタイン夫人と十年間も曖昧なブライツク、ラズとの關係を續けましたが、一七八八年彼が三十九歳の時の夏の朝、園の家で呼ばれた彼の別荘に近いワイマール公園の散歩中、ふと見えた花賣娘クリステイア、ネと割なき仲となりました。そして彼女との間に五人の子供を産んだ。

## 選學文愛戀 概梗

ある波瀾門の美しい一少女とある貴族とが戀に陥つたが、或る者の呪詛に依り、男の方の情熱は冷め、少女との同棲を拒んだ、男に捨てられた少女は、二人の間に生れた子供を養育しながら、寂しく悲しい日を過してゐた、かくする中、やがて、男の心は離れ、再び二人は楽しい生活に入るといふ戲曲で印度文學の精華と稱されてゐる。

## 返らぬ過去

熱烈な青年文學者は、廣くを靈肉共に完全に自己の所有物たらしめんと、彼女に付き添ふ一切の過去の幻影を追ひ拂はうとして、彼の魂は血塗れとなつて努力する、然し嫉妬の炎は、

近代的施設と 正しい仕事を誇る  
白樂舎ランドリー  
伊藤 眞一  
平市田町電六六番

桑原計理事務所  
桑原 徹  
計理 代理 士  
稅務 代理 士  
平市場 電八一五

セメント瓦製造  
御注文に應ず  
尙古いカタマリセメント  
御持の方交換も致します  
御注文に應ず  
大浦村上仁井田  
(在庫豊富)

仁井田工場  
大谷文夫  
工場主  
御注文に應ず  
御注文に應ず

合名會社東京工業社  
仁井田工場  
大谷文夫  
工場主  
御注文に應ず  
御注文に應ず